

(法第29条)

## 平成29年度事業報告書

平成30年 5月 31日

### 1 事業の成果

平成29年度の事業は、科学技術についての講演会開催事業、インターネットによる情報発信事業を実施した。

科学技術についての講演会開催事業においては、技術者を含む不特定多数の県民に対して講演会を開催した。1回目は「技術士がものすとは ― 発信する使命 ―」について、2回目は2部構成にて開催した。1部では「桜島大噴火への準備 対策検討を始めた鹿児島大学と行政」について、さらに2部では、「スマートコンストラクション推進への取組み」についての講演を行った。今季では、平成28年度に行うことの出来なかった技術士育成支援事業として県内の技術士拡大を図り、技術者の技術力向上に貢献するために技術士2次試験・口頭試験対策講座を行なった。また、インターネットによる情報発信事業においては、ホームページにより活動状況に関する様々な情報を発信した。

講演会開催に加え以上のような事業を積極的に行うことで、科学技術の専門家集団としての知識とノウハウを駆使したさらなる社会貢献を目指した。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
科学技術についての講演会等の開催事業	演題:「技術士がものすとは ― 発信する使命 ―」 技術士の観点から科学・技術的特性を踏まえて、環境・景観との調和を具体的に提唱。 講師:門松 経久(農学博士) 主催:NPO法人鹿児島技術士の会 共催:鹿児島県技術士会	平成29年 6月17日	鹿児島市 勤労者 交流センター	14名	不特定多数 の県民18名	12,918 円
	第1部 演題:「桜島大噴火への準備 対策検討を始めた鹿児島大学と行政」 交通という観点から今後予想される桜島大噴火への準備対策などの紹介。 講師:三田 和朗(鹿児島大学地域防災教育センター「桜島大噴火」委員) 主催:NPO法人鹿児島技術士の会 共催:鹿児島県技術士会	平成29年 9月2日	鹿児島市 勤労者 交流センター	12名	不特定多数 の県民18名	32,054 円

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び数	事業費の額
科学技術についての講演会等の開催事業	第2部 演題:「スマートコンストラクション推進への取り組み」 建設業の抱える、労働力不足・生産性の問題・安全確保等の様々な課題を解決する手段としてICT技術を紹介 講師:梶尾 隆広(コマツ九州スマートコンストラクション推進室グループマネージャ) 主催:NPO法人鹿児島技術士の会 共催:鹿児島県技術士会					
技術士育成支援事業	県内技術士の増大と県内の技術レベルアップを図るために技術士二次試験受験申込説明会や受験のための勉強会、受験講座を開催	平成29年 11月11日	鹿児島市 勤労者 交流センター	7人	技術士2次 試験受験者  5人	26,125 円
インターネットによる情報発信事業	NPO法人鹿児島技術士の会のホームページを活用した不特定多数の県民に対する科学技術情報の発信や建設新聞・南日本新聞への講演会案内	平成29年 6月1日 ～ 平成30年 5月31日	—	—	—	22,180 円
理事会	平成29年度第1回理事会	平成30年 9月7日	鹿児島市 勤労者 交流センター	4名	—	200 円
総会	平成29年度通常総会	平成30年 9月24日	鹿児島市 勤労者 交流センター	17名	—	2,400 円